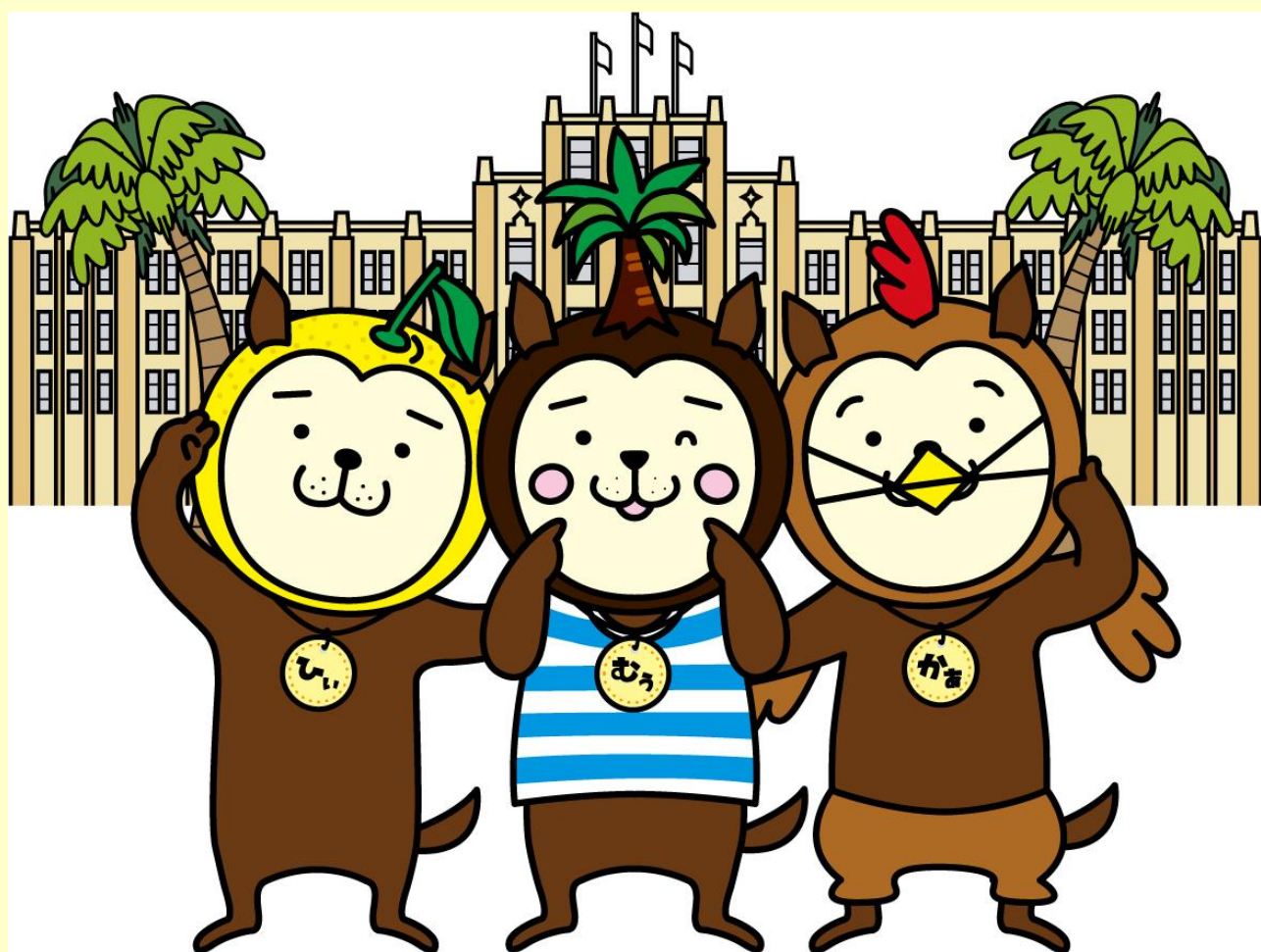


# 高齢者施設のための 結核早期発見チェックリスト



結核を過去の病気だと思っていないですか？  
宮崎県では毎年100名以上の方\*が新たに結核に罹患しており、  
その約8割\*が、65歳以上の高齢者です！  
高齢者施設で結核に遭遇する機会は少なくありません。

※結核の統計2017より

宮崎県



# 1 結核早期発見のための施設の体制チェックリスト (施設用)

結核早期発見のためには、平常時から結核を意識し、入所時の確認、定期健診、健康観察を徹底することが重要です。このチェックリストを参考に、施設の体制を確認しましょう。

## 平常時の結核対策のチェックリスト

### 利用者の受け入れ時

- 胸部エックス線検査の結果を確認している  
※陳旧性所見（昔の結核の影など）がある者の胸部エックス線写真は確保しておくことが望ましい
- 胸部エックス線検査の結果を確認しない場合は、利用者の健康観察を担当する職員にその旨を伝えている
- 結核の発病リスクを確認している（参照→「2 発病リスクチェックリスト」）

### 結核定期健診

- 年に1回以上、胸部エックス線検査の結果を確認している  
※必ずしも施設による実施だけでなく、医療として受けた結果や他の健診の結果の確認でもかまいません。養護、特別養護、軽費老人ホームは、入所者に対し結核定期健診を実施し、保健所に報告する義務があります（感染症法）
- 陳旧性所見（昔の結核の影など）がある者は、経年的に比較読影を行っている
- 読影する時に、結核の発病リスクを確認しやすいように情報を整理している（参照→「2 発病リスクチェックリスト」）

### 健康観察

- 毎日の健康の状況を観察し、記録している（参照→「3 毎日の健康チェックリスト」）
- 職員が気づいた点は記録を担当する職員に報告・相談することになっている
- 情報は随時追加して記録している（参照→「2 発病リスクチェックリスト」）

### 平常時からの結核の意識付け

- 結核対策について、施設の感染症委員会で定期的に取り上げている
- 結核対策について、施設の感染症マニュアルに文書化している
- 結核対策について、職員に伝達している
- 結核について、施設内研修で定期的に取り上げている

## 健診や健康観察で異常が疑われる場合の対応ポイント

- ・ 嘱託医、その他医療機関に相談する手順を決めておきましょう
- ・ 異常が疑われる利用者にはサージカルマスクを着用してもらいましょう。
- ・ 特に結核が疑われる場合は、個室対応とし、職員はマスク（可能であればN95マスク）を着用するようにしましょう

## 2 発病リスクチェックリスト

結核の発病には、身体の中に入った結核菌の量や強さと、免疫状態などが関係します。

### 身体の免疫状態

免疫状態は、年齢や健康状態、生活習慣などにより変化します。  
次のような要因と結核の感染が重なると、発病リスクが高まります。



免疫抑制剤等の使用

糖尿病（特にHbA1c 7以上）

慢性腎不全（血液透析、腎移植）

低栄養・体重減少

じん肺

喫煙

次のチェックリストを使って、利用者の結核発病のリスクを判定し、今後の健康管理に生かしましょう。  
□にチェックをしてください。「あり」が多くなるほど、発病のリスクが高くなります。

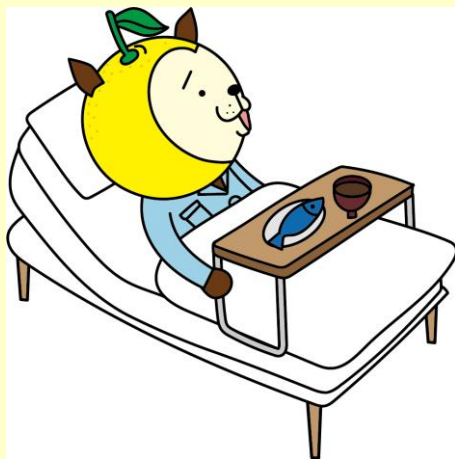
氏名		( 歳)	利用開始日	年	月	日
チェック項目			チェック日			
			年	月	日	記入者
1	結核の 既往	肺結核	<input type="checkbox"/> なし	<input type="checkbox"/> あり	( 年頃)	
		肋膜炎や胸膜炎	<input type="checkbox"/> なし	<input type="checkbox"/> あり	( 年頃)	
		その他の結核（カリエスなど）	<input type="checkbox"/> なし	<input type="checkbox"/> あり	( 年頃)	
2	結核の 家族歴	家族の中に結核といわれた人がいる	<input type="checkbox"/> なし	<input type="checkbox"/> あり	( 年頃)	
3	胸部X線 検査	陳旧性所見（昔の結核の影）あり	<input type="checkbox"/> なし	<input type="checkbox"/> あり		
4	合併症等	糖尿病(HbA1c)	<input type="checkbox"/> なし	<input type="checkbox"/> あり		
5		慢性呼吸器疾患（肺気腫、じん肺など）	<input type="checkbox"/> なし	<input type="checkbox"/> あり		
6		慢性腎疾患（血液透析中など）	<input type="checkbox"/> なし	<input type="checkbox"/> あり		
7		胃潰瘍などの消化性潰瘍や消化管手術歴	<input type="checkbox"/> なし	<input type="checkbox"/> あり		
8	使用 薬剤	生物学的製剤（リウマチの治療等）	<input type="checkbox"/> なし	<input type="checkbox"/> あり		
9		副腎皮質ステロイド（自己免疫疾患等の治療）	<input type="checkbox"/> なし	<input type="checkbox"/> あり		
10		抗がん剤	<input type="checkbox"/> なし	<input type="checkbox"/> あり		
11		その他の免疫抑制剤	<input type="checkbox"/> なし	<input type="checkbox"/> あり		
12	その他	低栄養（血清アルブミン値3.5g/dl以下）	<input type="checkbox"/> なし	<input type="checkbox"/> あり		
13		体重減少（最近6か月間に体重の10%以上の減少）	<input type="checkbox"/> なし	<input type="checkbox"/> あり		
14		喫煙歴	<input type="checkbox"/> なし	<input type="checkbox"/> あり		

### 3 毎日の健康チェックリスト (結核早期発見のためのチェックポイント)

- 3項目のチェックポイントを参考に、毎日の健康観察を行いましょう。
- 入浴などのケアの機会には、特に注意深く観察しましょう。
- 健康観察の結果を記録に残し、症状が継続しているかどうか、誰でも確認できるようにしましよう。
- 以下のチェックポイントに当てはまる場合には、「発病リスクチェックリスト」の結果も踏まえ、結核の早期診断につなげましよう。

#### 1 全体の印象

- なんとなく元気がない
- 活気がない



#### 2 全身症状

- 37.5度以上の発熱
- 体重の減少
- 食欲がない
- 全身の倦怠感

#### 3 呼吸器系の症状

- 咳（せき）
- 痰（たん）
- 血痰
- 胸痛
- 頻回呼吸
- 呼吸困難



高齢者は免疫力や身体機能の低下から、発病しても、咳や痰などの特徴的な症状がないこともあります。全体の印象や全身症状にも注意が必要です。